

2009年9月15日

各 位

ユーシービージャパン株式会社

てんかんに関する疾患啓発ウェブサイト「てんかん. Info」開設のお知らせ

ユーシービージャパン株式会社(本社:東京都千代田区、社長:エマニュエル・ケイマックス、以下:UCBJ)はこの度、埼玉医科大学学長の山内俊雄先生の監修の下、てんかんに関する疾患啓発ウェブサイト「てんかん. Info」を開設いたしましたのでお知らせ申し上げます。

今春、UCBJが実施した「てんかんを持つ方々のニーズ把握調査」では、てんかんを持つ方々やてんかんを持つお子さんの親御さんのおよそ9割が、「もっと情報が欲しい」と答えており、その内容は、疾患や薬剤、医療費補助など行政サービスおよび他の患者さんの治療経過の情報でした。

「てんかん. Info」は「てんかん」を正しく理解し、差別や偏見をなくすことを目的として、その治療方法、日常生活における留意点及び社会保障制度を分かり易く解説したウェブサイトです。

UCBJは、「てんかん」を持つ方々とその家族だけでなく、その周囲の方々(例えば、学校の先生や会社の雇用者および共に働く方々)が「てんかん」という疾患を正しく理解すること、そしてこれらの方々の生活の質の向上に寄与したいと考えております。「てんかん. Info」については<http://www.tenkan.info>をご覧ください。

てんかんについて

てんかんは、発作を繰り返し起こす脳の慢性疾患です。てんかん発作は、脳内の神経細胞がいっせいに過剰に興奮するために起こります。神経細胞は、普段は弱い電気信号のやり取りで情報の受け渡しをしています。突然、電流が流れることによって、意識がなくなったり、手足の痙攣が起こったりします。日本でのてんかん患者さんはおよそ100万人といわれております。

UCBIについて

UCB(www.ucb.com)は、ベルギーのブリュッセルに本社を置くグローバルなバイオフーマで、中枢神経系及び免疫疾患を中心とした革新的な医薬品の研究、開発、販売を行っています。従業員は全世界でおよそ10,000名で、40カ国以上で活動を行っています。2008年の売上は36億ユーロです。また、UCBはユーロネクストに上場しています(シンボル:UCB)。

ユーシービージャパンについて

ユーシービージャパン株式会社は、UCBの日本法人として1988年に設立され、以来、医薬事業部門を中心に事業を推進してきました。2000年6月には、富士レビオ株式会社の医薬品事業部門を買収、以来アレルギー性疾患治療剤「ジルテック[®]」に加え、H2受容体拮抗剤「ストガー[®]」や尿失禁・頻尿治療剤「バップフォー[®]」など自社販売製品等を有するスペシャリティ・ファーマとして日本での地位を確立、さらなる成長を続けています。

-以上-